

お知らせ

平成 23 年度前期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

放射光科学研究施設長 若槻壮市

物質構造科学研究所放射光科学研究施設（フォトン・ファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて 1～2 日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間 6 件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご応募下さいますようお願いいたします。

記

1. 開催期間 平成 23 年 4 月～平成 23 年 9 月
2. 応募締切日 平成 22 年 12 月 17 日（金）
〔年 2 回（前期と後期）募集しています〕
3. 応募書類記載事項（A4 判、様式任意）
 - (1) 研究会題名（英訳を添える）
 - (2) 提案内容（400 字程度の説明）
 - (3) 提案代表者氏名，所属及び職名（所内，所外を問わない）
 - (4) 世話人氏名（所内の者に限る）
 - (5) 開催を希望する時期
 - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名，所属及び職名
4. 応募書類送付先（データをメールに添付して送付）
放射光科学研究施設 主幹秘書室 森 史子
Email: pf-sec@pfiqst.kek.jp
TEL: 029-864-5196

なお、旅費、宿泊費等については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1 件当たり上限 50 万円程度）。

また、研究会の報告書を KEK Proceedings として出版していただきます。

防災・防火訓練のお知らせ

放射光科学系 防火・防災担当 小山 篤，兵藤一行

高エネルギー加速器研究機構では全機構での防災・防火訓練を年 1 回行っています。本年度の訓練は、

2010 年 11 月 26 日（金）午後

に行う予定です。

訓練では、緊急地震速報が発令された場合の対処，地震発生後の機構指定避難場所（PF ニュース裏表紙参照）への避難・誘導，避難場所での職員・ユーザーの安否確認などを中心に訓練を行います。訓練は 30 分間程度の予定です。訓練では避難の際，MBS を閉じさせていただきますので，PF，PF-AR とも一時的に実験ができなくなります。

PF では，多くのユーザーが閉じられた空間で実験を行っており，放射線や化学薬品なども扱っていますので，非常時に迅速な対応が取れるよう，日頃の訓練が極めて重要と考えています。大切な実験時間の一部を使っての訓練となりますが，一人でも多くの方に参加していただけますよう宜しくお願い致します。

人事異動・新人紹介

	発令年月日	氏名	現職	旧職
(昇任)	H22. 10. 16	足立 伸一	物構研 放射光科学第二研究系 教授	物構研 放射光科学第二研究系 准教授
	H22. 10. 16	土屋 公央	加速器研究施設加速器第七研究系 講師	加速器研究施設加速器第七研究系 研究機関講師
(採用)				

- | |
|---|
| 1. 着任日 2. 現在の所属・職種 3. 前所属・職種
4. 専門分野 5. 着任に当っての抱負 6. モットー
7. 趣味 |
|---|

予 定 一 覧

2010年

- 11月26日 防災・防火訓練
- 12月7日～8日 物構研シンポジウム'10 (エポカルつくば)
- 12月17日 平成23年度前期フォトン・ファクトリー研究会公募締切
- 12月22日 PF, PF-AR 平成22年度第二期ユーザー運転終了

2011年

- 1月7日 PF懇談会主催 PFユーザーの集い (エポカルつくば)
- 1月7日～10日 第24回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム (エポカルつくば)
- 1月27日 PF 平成22年度第三期ユーザー運転開始
- 1月31日 PF-AR 平成22年度第三期ユーザー運転開始
- 2月21日～22日 放射光科学研究施設国際諮問委員会 物質化学分科会
- 3月1日～2日 放射光科学研究施設国際諮問委員会 構造物性分科会
- 3月11日 PF, PF-AR 平成22年度第三期ユーザー運転終了
- 3月14日～15日 第28回PFシンポジウム (エポカルつくば)

最新情報は <http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt> でご覧下さい。

関係機関の長
関係各位 殿

平成22年10月14日

大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村理 (公印省略)

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研10-5

1. 公募職種及び人員
特別准教授 1名 (任期 5年)
本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。
2. 研究 (職務) 内容
物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子を利用した物質・生命科学研究を推進している。本候補者は、同上研究所放射光科学研究施設 (PF) に所属し、構造生物学研究センター、構造物性研究センターと連携を取りつつ、PF のX線小角散乱ビームラインを用いた物質・生命科学研究を行う。また、ビームラインおよび実験装置の維持管理とその性能向上に努め、大学共同利用研究の支援を行う。さらに、高輝度挿入光源を用いた新ビームラインおよび実験装置の開発を担当し、放射光X線小角散乱利用研究の展開を図る。
3. 公募締切
平成22年11月26日 (金) (必着)
4. 着任時期
決定以降できるだけ早い時期 (平成23年2月を目途)
5. 選考方法
原則として面接とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。
面接日: 平成22年12月11日 (土) 午後
6. 提出書類
 - (1) 履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。
 - (2) 研 究 歴
 - (3) 発表論文リスト ----- 和文と英文は別葉とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。
また、提出する論文別刷りの番号には○印を付すこと。
 - (4) 着任後の抱負 (公募内容全般に対するものであること)
 - (5) 論 文 別 刷 ----- 主要なもの5編以内
 - (6) その他参考資料 (外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)
 - (7) 本人に関する推薦書または参考意見書 (宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。
また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。なお、公募締切日以前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。
7. 書類送付
送付先 〒305-0801
茨城県つくば市大徳1-1
大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
総務部人事労務課人事第一係
封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。
推薦書 (または参考意見書) は電子メールでも受け付けいたします。(jinji1@ml.post.kek.jp)
8. 問い合わせ先
 - (1) 研究内容等について
放射光科学第一研究系研究主幹 伊藤 健二 TEL 029-864-5634 (ダイヤルイン)
E-MAIL kenji.ito@kek.jp
 - (2) 提出書類について
総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤルイン)
9. その他
本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

平成22年10月14日

関係機関の長
関係各位 殿大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村理 (公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研10-6

1. 公募職種及び人員

特任助教 1名 (任期 1年更新, 平成26年3月まで継続の可能性あり)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。

2. 研究 (職務) 内容

物質構造科学研究所では、薄膜、表面、界面などにおいて試料に外的刺激が加えられるときに起こる構造変化を実時間追跡することを可能とすることを目指し、鏡面X線反射率曲線の時分割測定法を開発しようとしている。本候補者はこのプロジェクトにおいて内部スタッフと協力して、鏡面X線反射率曲線の時分割測定法の開発に従事するとともに、開発した測定装置を用い薄膜などの構造変化の時間変化を研究する。

3. 応募資格

博士の学位取得者。あるいは、着任時博士取得見込み者。

4. 公募締切

平成22年11月26日 (金) (必着)

5. 着任時期

平成23年4月1日

6. 選考方法

原則として面接とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。

面接日：平成22年12月11日 (土)

7. 提出書類

- (1) 履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。
- (2) 研 究 歴
- (3) 発表論文リスト ----- 和文と英文は別業とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、提出する論文別刷りの番号には○印を付すこと。
- (4) 着 任 後 の 抱 負 (公募内容全般に対するものであること)
- (5) 論 文 別 刷 ----- 主要なもの5編以内
- (6) その他参考資料 (外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)
- (7) 本人に関する推薦書または参考意見書 (宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別業として各業に氏名を記入すること。

また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。なお、公募締切日以前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。

8. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

推薦書 (または参考意見書) は電子メールでも受け付けいたします。(jinjil@ml.post.kek.jp)

9. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

放射光科学第一研究系研究主幹 伊藤 健二 TEL 029-864-5634 (ダイヤルイン)

E-MAIL kenji.ito@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係

TEL 029-864-5118 (ダイヤルイン)

10. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

平成22年10月13日

関係機関の長
関係各位 殿大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設長
生出 勝宣 (公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 加速器10-16

1. 公募職種及び人員
教授 1名 (任期なし)
本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。また、本機構の教員の定年は63歳である。
2. 研究 (職務) 内容
加速器研究施設に属し、PF/PF-AR リングにおける高周波加速システムの高度化およびエネルギー回収型リニアックなどの次世代放射光源の開発研究において中心的役割を担う。また、加速器研究施設が行う加速器の運転・維持に従事するとともに、高エネルギー加速器研究機構が進める将来計画に必要な加速器技術の開拓的研究を行う。
3. 公募締切
平成22年11月19日 (金) (必着)
*応募者は複数の公募に応募可能である。応募に際しては希望優先順位を明示する事。
4. 着任時期
平成23年4月1日
5. 選考方法
書類審査のうえ、必要な場合に面接を行う。
6. 提出書類
 - (1) 履 歴 書——通常の履歴事項の後に、応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位) 及び、可能な着任時期、電子メールアドレスを明記すること。
 - (2) 研 究 歴
 - (3) 発表論文リスト——和文と英文は別葉とすること。
 - (4) 着任後の抱負
 - (5) 論 文 別 刷——主要なもの、5編以内
 - (6) 本人に関する推薦書または参考意見書

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。公募締切日以前に辞退があった場合以外の提出書類の返送は致しません。

なお、応募の際は必ず加速器研究施設長 生出 勝宣 に連絡し、研究内容等について問い合わせること。
7. 書類送付
送付先 〒305-0801
茨城県つくば市大穂1-1
大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
総務部人事労務課人事第一係
封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。
推薦書 (または参考意見書) は電子メールでも受け付けいたします。(jinjil@mail.post.kek.jp)
8. 問い合わせ先
 - (1) 研究内容等について
加速器研究施設長 生出 勝宣 TEL 029-864-5314 (ダイヤル) katsunobu.oide@kek.jp
 - (2) 提出書類について
総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル) jinjil@ml.post.kek.jp
9. その他
本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

平成22年10月13日

関係機関の長
関係各位 殿大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設長
生出 勝宣 (公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 加速器10-18

1. 公募職種及び人員

教授 1名 (任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。また、本機構の教員の定年は63歳である。

2. 研究 (職務) 内容

加速器研究施設に属し、KEKの各種加速器計画のための加速器理論の研究において中心的役割を担う。

3. 公募締切

平成22年11月19日 (金) (必着)

*応募者は複数の公募に応募可能である。応募に際しては希望優先順位を明示する事。

4. 着任時期

平成23年4月1日

5. 選考方法

書類審査のうえ、必要な場合に面接を行う。

6. 提出書類

(1) 履 歴 書——通常履歴事項の後に、応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位) 及び、可能な着任時期、電子メールアドレスを明記すること。

(2) 研 究 歴

(3) 発表論文リスト——和文と英文は別葉とすること。

(4) 着任後の抱負

(5) 論 文 別 刷——主要なもの、5編以内

(6) 本人に関する推薦書または参考意見書

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。公募締切日以前に辞退があった場合以外の提出書類の返送は致しません。

なお、応募の際は必ず加速器研究施設長 生出 勝宣 に連絡し、研究内容等について問い合わせること。

7. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

推薦書 (または参考意見書) は電子メールでも受け付けいたします。(jinji1@mail.post.kek.jp)

8. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

加速器研究施設長 生出 勝宣 TEL 029-864-5314 (ダイヤル) katsunobu.oide@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル) jinji1@ml.post.kek.jp

9. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

関係機関の長
関係各位 殿

平成22年10月13日

大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設長
生出 勝宣 (公印省略)

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 加速器10-20

1. 公募職種及び人員

助教 若干名 (任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。また、本機構の教員の定年は63歳である。

2. 研究 (職務) 内容

加速器研究施設では、J-PARC、SuperKEKB、フォトンファクトリー (PF/PF-AR)、電子陽電子リニアックの運転と高度化に関連する加速器技術の研究を行うとともに、リニアコライダーやエネルギー回収型リニアックなどの将来計画や加速器理論など加速器に関する広範な研究を進めている。

採用後は、加速器研究施設が進めているいずれかのプロジェクトに属して、加速器の運転、維持、開発研究を行う。

3. 公募締切

平成22年12月27日 (月) (必着)

*応募者は複数の公募に応募可能である。応募に際しては希望優先順位を明示する事。

4. 着任時期

平成23年4月1日

5. 選考方法

原則として面接選考とする。

6. 提出書類

(1) 履 歴 書——通常の履歴事項の後に、応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位) 及び、可能な着任時期、電子メールアドレスを明記すること。

(2) 研 究 歴

(3) 発表論文リスト——和文と英文は別葉とすること。

(4) 着任後の抱負

(5) 論 文 別 刷——主要なもの、5編以内

(6) 本人に関する推薦書または参考意見書

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。公募締切日以前に辞退があった場合以外の提出書類の返送は致しません。

なお、応募の際は必ず加速器研究施設長 生出 勝宣 に連絡し、研究内容等について問い合わせること。

7. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

推薦書 (または参考意見書) は電子メールでも受け付けいたします。 (jinji1@mail.post.kek.jp)

8. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

加速器研究施設長 生出 勝宣 TEL 029-864-5314 (ダイヤル) katsunobu.oide@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル) jinji1@ml.post.kek.jp

9. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

平成22年10月13日

関係機関の長
関係各位 殿大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設長
生出 勝宣 (公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 加速器10-21

1. 公募職種及び人員

博士研究員 (常勤) 若干名 (任期は単年度契約で2年)

博士研究員とは「専攻分野について高度な研究能力を持つ若手研究者で、一定期間にわたり共同研究プロジェクト推進のために雇用される」者である。

2. 研究 (職務) 内容

加速器研究施設では、J-PARC 陽子加速器、SuperKEKB、フォトンファクトリー加速器 (PF と PF-AR)、及び電子陽電子入射リニアックの運転と性能向上に関連する加速器技術の研究を行うとともに、KEKBの高度化、次世代光源、リニアコライダーなどの将来計画に向けた加速器技術開発、加速器理論等の加速器に関する広範な研究を進めている。

採用後は、加速器研究施設が進めているいずれかのプロジェクトに属して、加速器の開発研究を行う意欲的な若手研究者を求めている。

3. 応募資格

応募締切時点で博士の学位を有する者、または着任までに学位取得が確実な者。これまでの研究分野は問わない。

4. 公募締切

平成22年12月27日 (月) (必着)

*応募者は複数の公募に応募可能である。応募に際しては希望優先順位を明示する事。

5. 着任時期

採用決定後出来るだけ早い時期

6. 給与

基準年俸額 3,960,000円 (事業年度途中で採用された場合は、採用時期に見合った額) および、通勤手当

7. 選考方法

原則として面接選考とする。

8. 提出書類

(1) 履 歴 書——通常の履歴事項の後に、応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位) 及び、可能な着任時期、電子メールアドレスを明記すること。

(2) 研 究 歴

(3) 発表論文リスト——和文と英文は別葉とすること。

(4) 着任後の抱負

(5) 論 文 別 刷——主要なもの、5編以内

(6) 本人に関する推薦書または参考意見書

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。公募締切日以前に辞退があった場合以外の提出書類の返送は致しません。

なお、応募の際は必ず加速器研究施設長 生出 勝宣 に連絡し、研究内容等について問い合わせること。

7. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

推薦書 (または参考意見書) は電子メールでも受け付けいたします。(jinji1@mail.post.kek.jp)

8. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

加速器研究施設長 生出 勝宣 TEL 029-864-5314 (ダイヤル) katsunobu.oide@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル) jinji1@ml.post.kek.jp

9. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

運転スケジュール (Dec. 2010～Mar. 2011)

12月			1月			2月			3月		
	PF	PF-AR		PF	PF-AR		PF	PF-AR		PF	PF-AR
1(水)	E		1(土)			1(火)	B	B	1(火)	B	B
2(木)	M		2(日)			2(水)	E		2(水)	E	E
3(金)	E	E	3(月)			3(木)	M		3(木)	M	M
4(土)			4(火)			4(金)		E	4(金)		
5(日)	E		5(水)			5(土)			5(土)		
6(月)			6(木)			6(日)	SB		6(日)	E	E
7(火)	B	B	7(金)			7(月)			7(月)		
8(水)	E	E	8(土)			8(火)	B(SB)	B	8(火)	B	B
9(木)	M	M	9(日)			9(水)	SB		9(水)		
10(金)			10(月)			10(木)	M		10(木)	E	E
11(土)			11(火)			11(金)			11(金)		
12(日)	E	E	12(水)			12(土)		E	12(土)		
13(月)			13(木)			13(日)	E		13(日)		
14(火)	B	B	14(金)			14(月)			14(月)		
15(水)	E		15(土)	STOP	STOP	15(火)	B	B	15(火)		
16(木)	M		16(日)			16(水)	E	E	16(水)		
17(金)		E	17(月)			17(木)	M	MA/M	17(木)		
18(土)			18(火)			18(金)			18(金)		
19(日)	E		19(水)			19(土)			19(土)	STOP	STOP
20(月)			20(木)			20(日)	E	E	20(日)		
21(火)			21(金)			21(月)			21(月)		
22(水)			22(土)			22(火)	B	B	22(火)		
23(木)			23(日)			23(水)	E		23(水)		
24(金)			24(月)			24(木)	MA/M		24(木)		
25(土)			25(火)	T/M		25(金)			25(金)		
26(日)	STOP	STOP	26(水)			26(土)	E	E	26(土)		
27(月)			27(木)			27(日)	E		27(日)		
28(火)			28(金)			28(月)			28(月)		
29(水)			29(土)	E	T/M				29(火)		
30(木)			30(日)						30(水)		
31(金)			31(月)		E				31(木)		

スケジュールは変更されることがありますので、最新情報はPFホームページ (<http://pfwww.kek.jp/indexj.html>) の「PFの運転状況／長期スケジュール」 (<http://pfwww.kek.jp/untent/titlej.html>) をご覧ください。